

(都) 競馬場高丸線整備事業 説明会

宝塚市 道路建設課

説明の流れ

- 1. 事業概要
- 2. 平成30年度～現在までの報告と今後の予定
 - 1) 設計、調査業務
 - 2) 用地取得業務

通学路の様子



1. 谷口第三踏切道



宝塚第一
中学校

山手幹線(対象範囲)



【凡 例】

- 現在の仁川地域の幹線道路
(生活道路であり狭隘)

通学路の様子

阪神競馬場

2. 宮ノ前架道橋



大型車不可

3. 仁川北岸踏切道



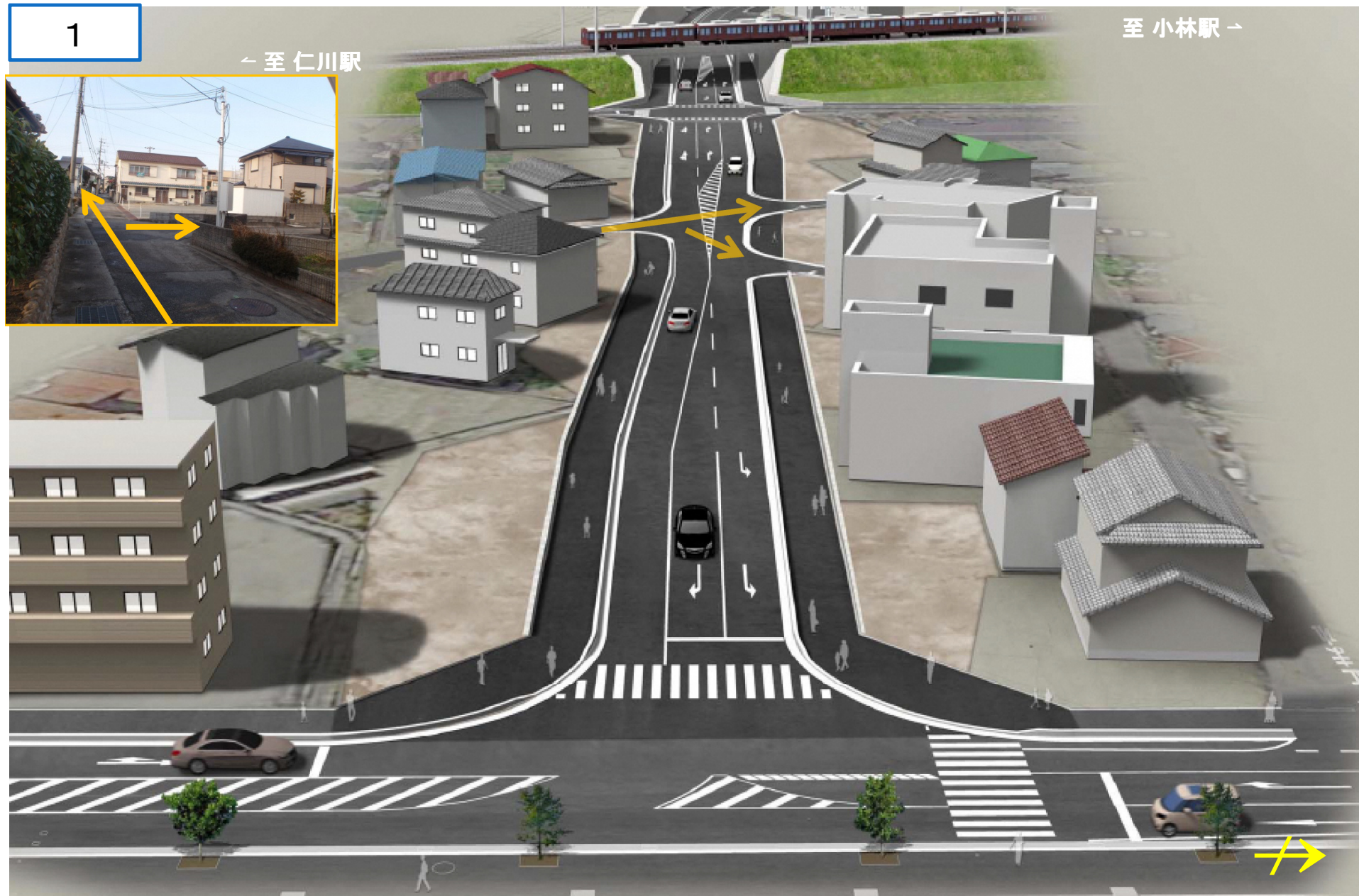
1

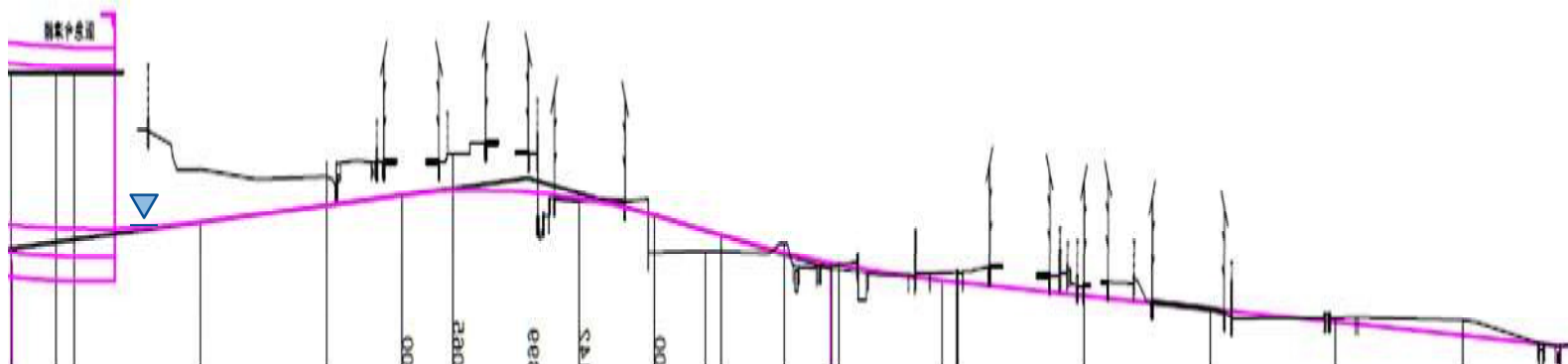


1

← 至 仁川駅

至 小林駅 →





2



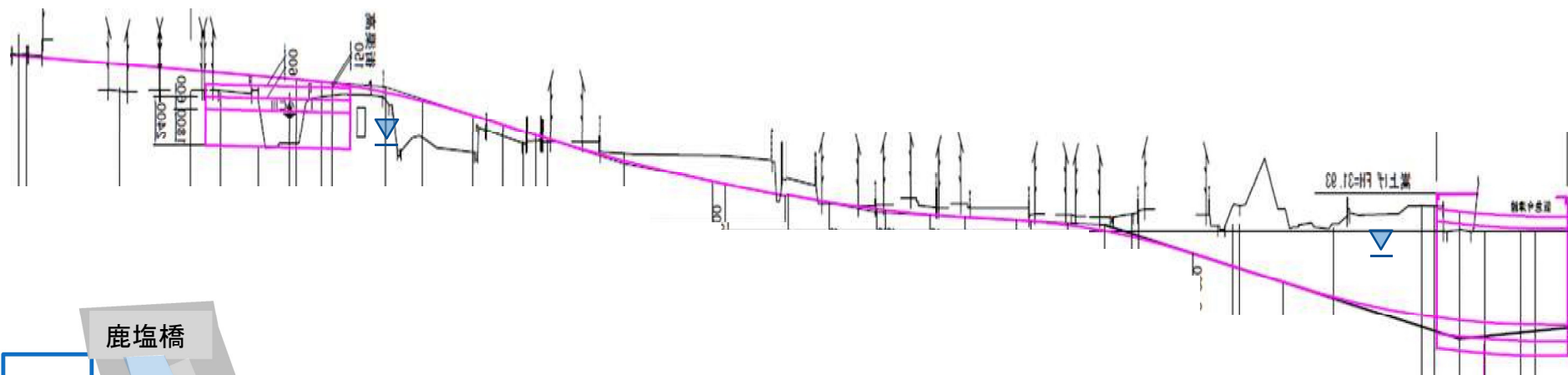
3

← 至 小林駅

至 仁川駅 →









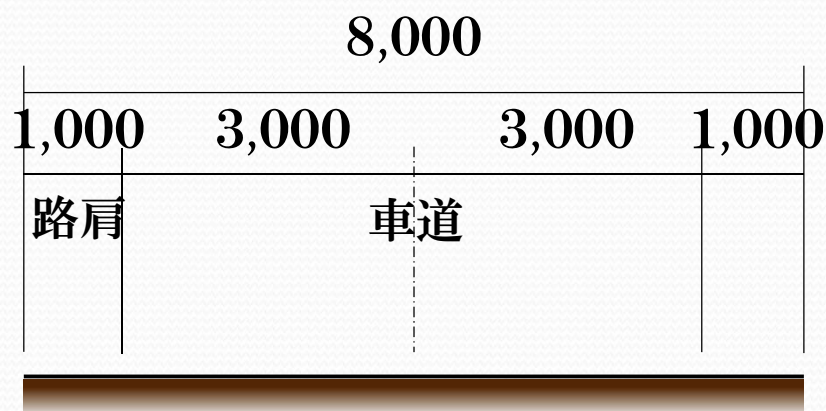




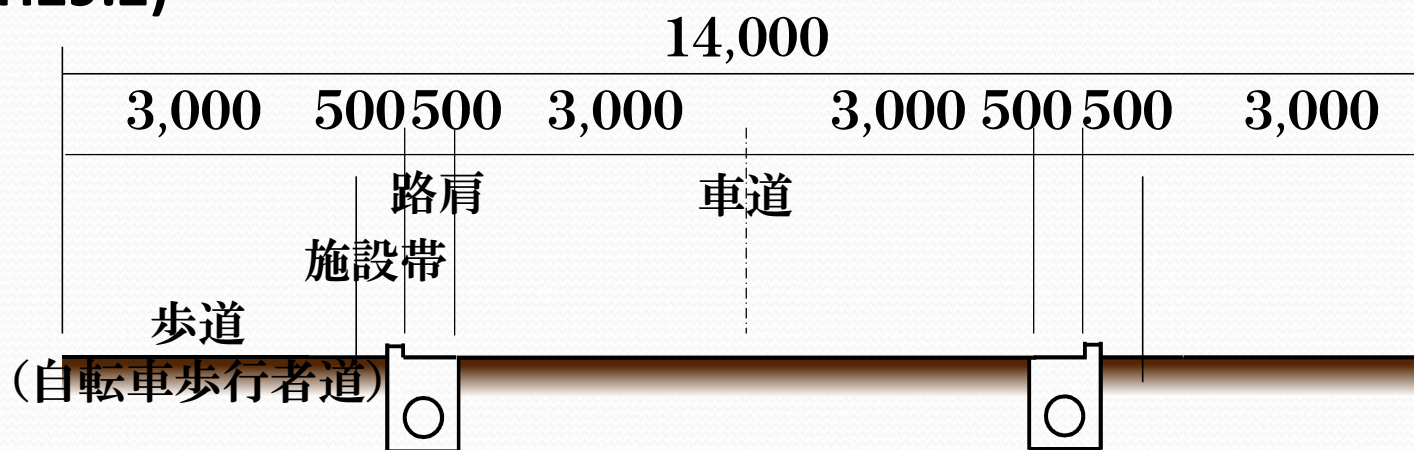
■ 都市計画変更告示 (W=8m→14m)

- ・平成29年2月8日に都市計画の変更を告示しました。

都市計画決定(S32.9)



都市計画変更(H29.2)

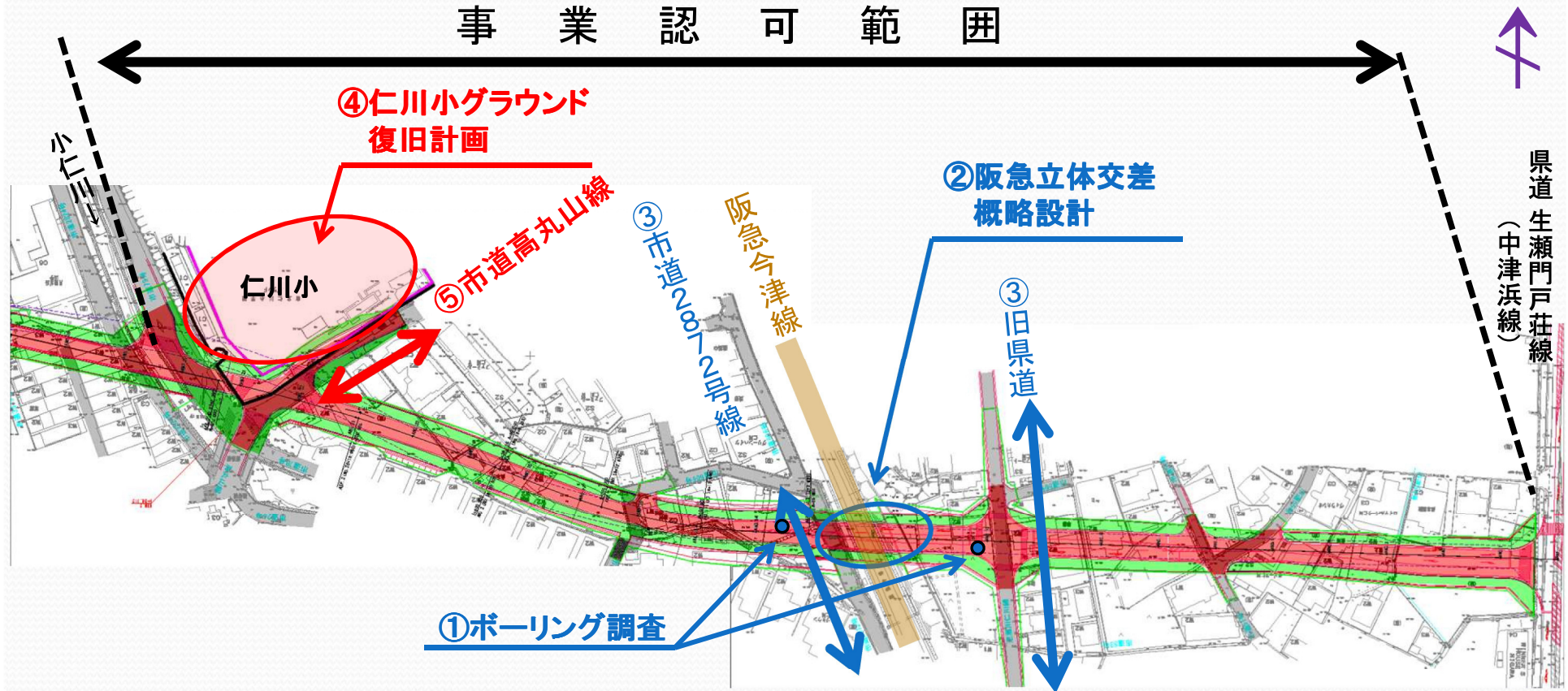


■ 事業認可 認可範囲及び期間について



■ 設計、調査（事業認可範囲）

事業認可範囲



■ 阪急付近

- | | |
|----------------|-----------|
| ①ボーリング調査・測量 | 【完了・前回説明】 |
| ②阪急立体交差概略設計 | 【完了・前回説明】 |
| ③関連市道(2路線)概略設計 | 【完了・前回説明】 |

■ 仁川小付近

- | | |
|-------------------|------------|
| ④仁川小グラウンド復旧計画 | 【H31.3月完了】 |
| ⑤関連市道(市道高丸山線)概略設計 | 【H31.3月完了】 |

■ 設計、調査（事業全体）

①大気汚染、振動、騒音に関する調査（シミュレーション）

【完了・前回説明】

②地下水影響調査

・地下水低下に伴う周辺地盤の影響検討 【完了・前回説明】

・水位観測の実施 【H30.10月～継続調査中】

■ 現在の運動場面積；

約5,530(m²)

■ 児童数； 698(人)

H30.5時点

■ 1人当り運動場面積；

約7.9(m²/人)



※ 台帳上の値について； 校舎建て替え前の運動場面積が修正されていない状態

■ 運動場面積； 5,215(m²)

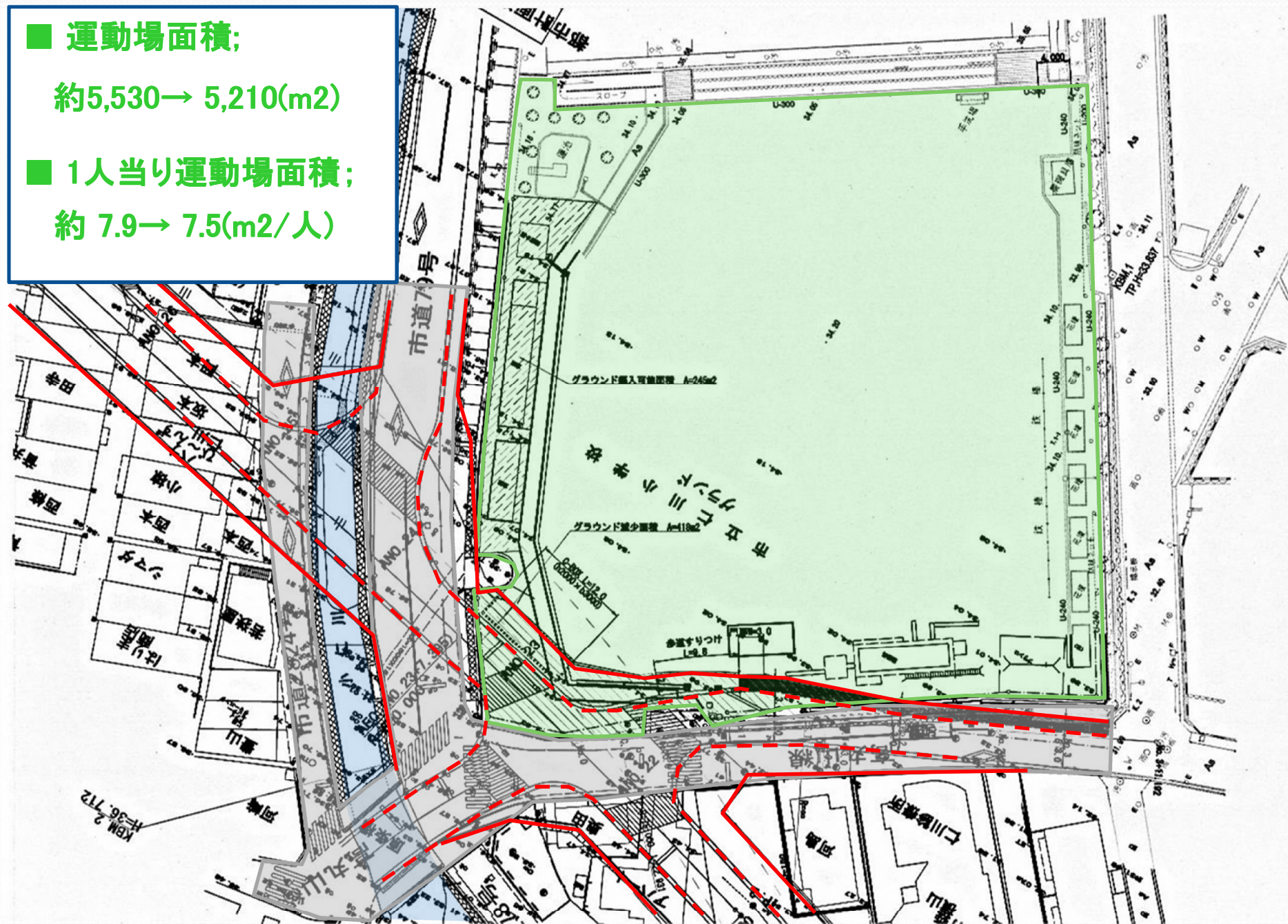
■ 1人当り運動場面積； 7.5(m²)

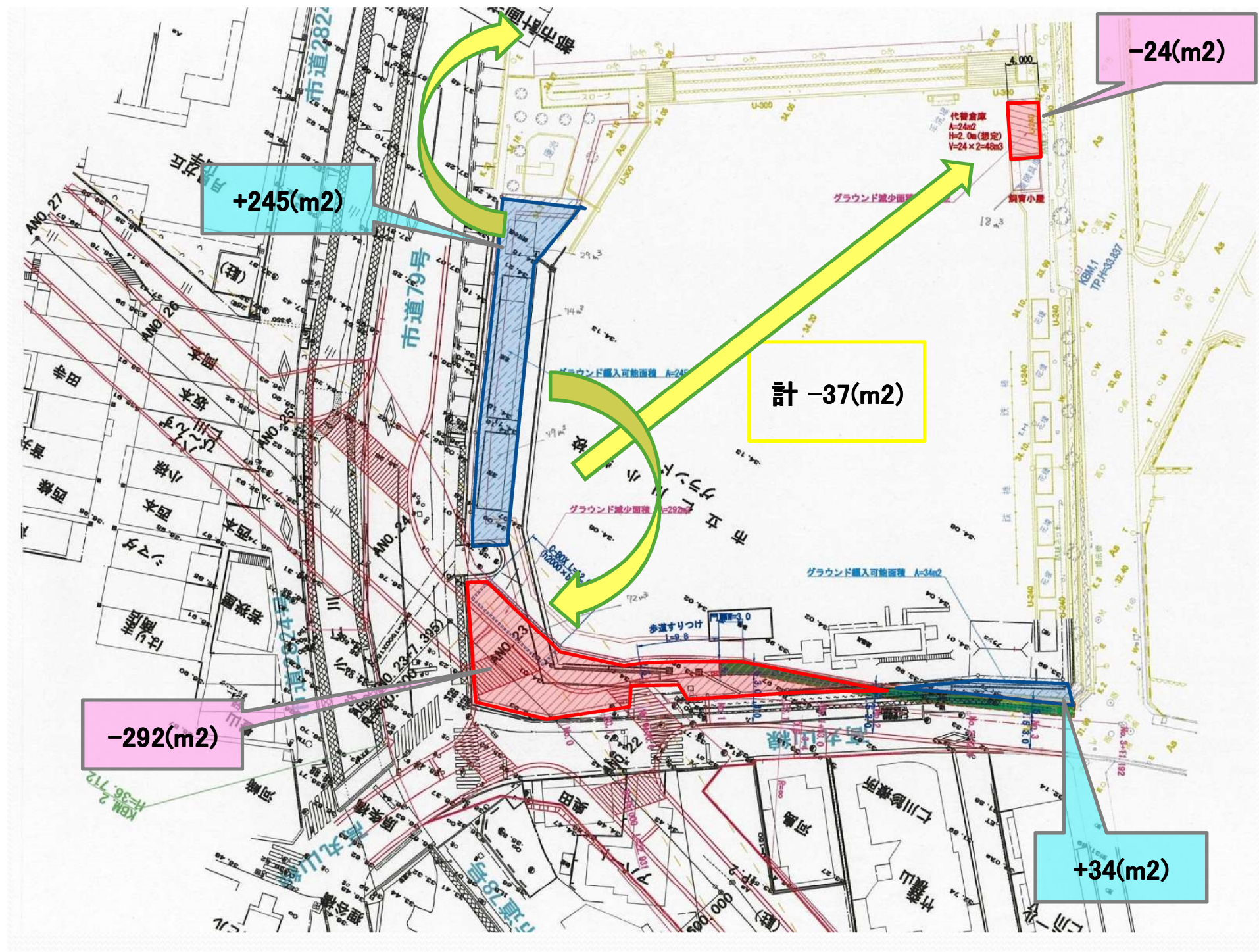
- 運動場面積;
約5,530→ 5,210(m²)
- 1人当り運動場面積;
約 7.9→ 7.5(m²/人)

- 運動場面積;
約5,530→ 5,210(m²)
- 1人当り運動場面積;
約 7.9→ 7.5(m²/人)

- 運動場面積;
約5,530→ 5,210(m²)
- 1人当り運動場面積;
約 7.9→ 7.5(m²/人)

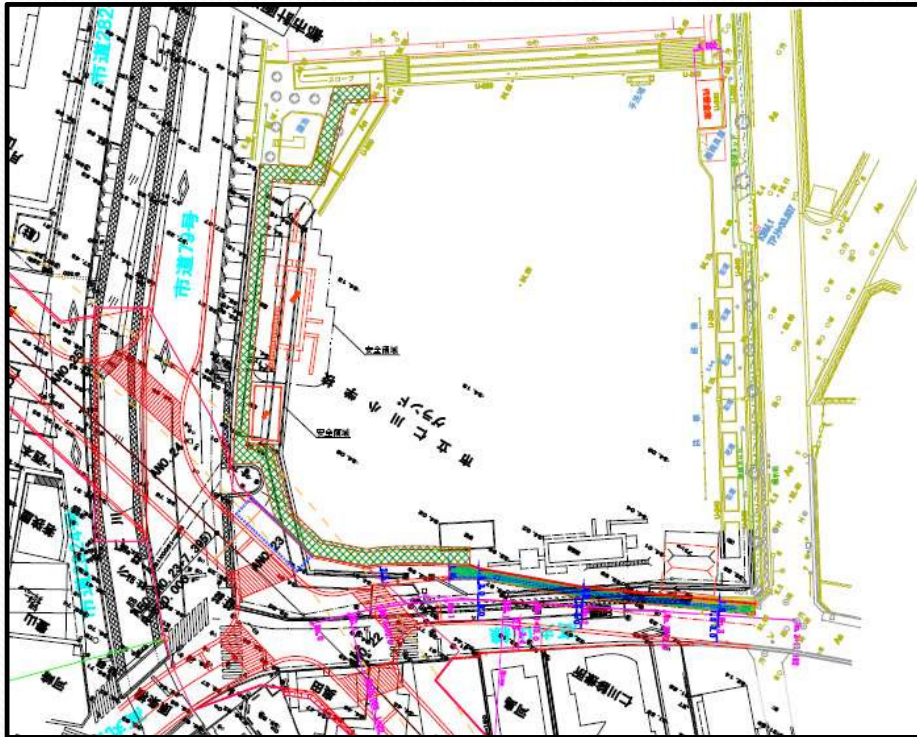
- 運動場面積;
約5,530→ 5,210(m²)
- 1人当り運動場面積;
約 7.9→ 7.5(m²/人)



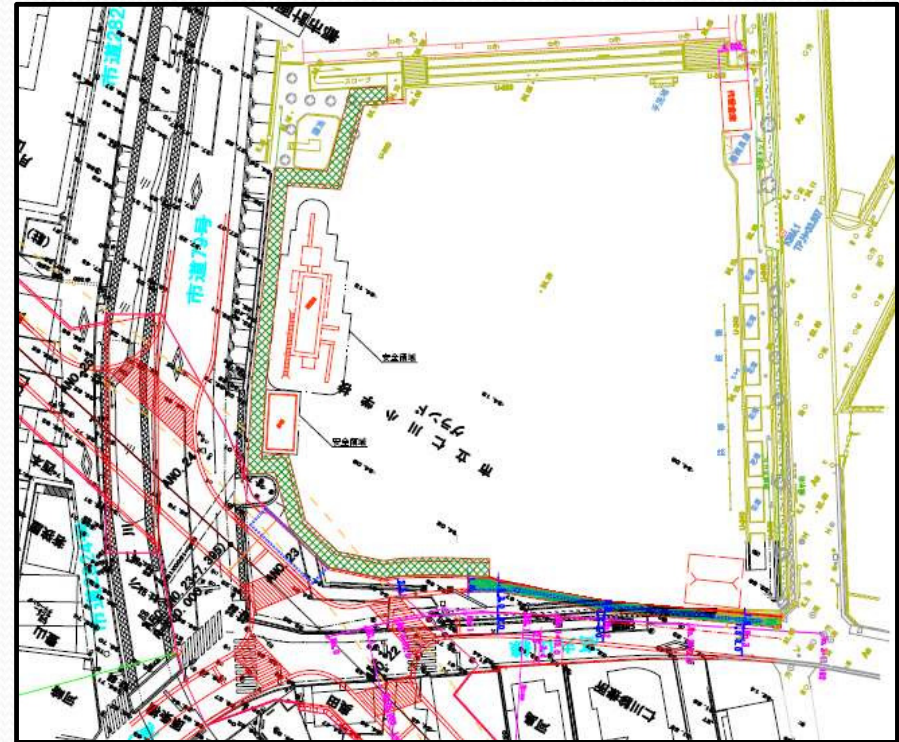


案1

重ね図



計画図

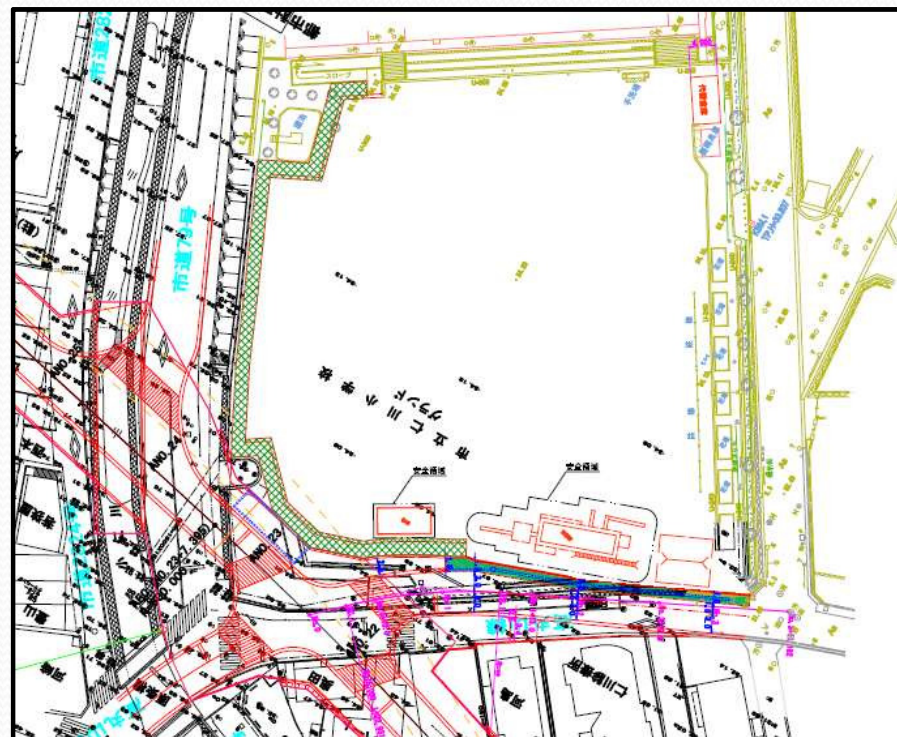


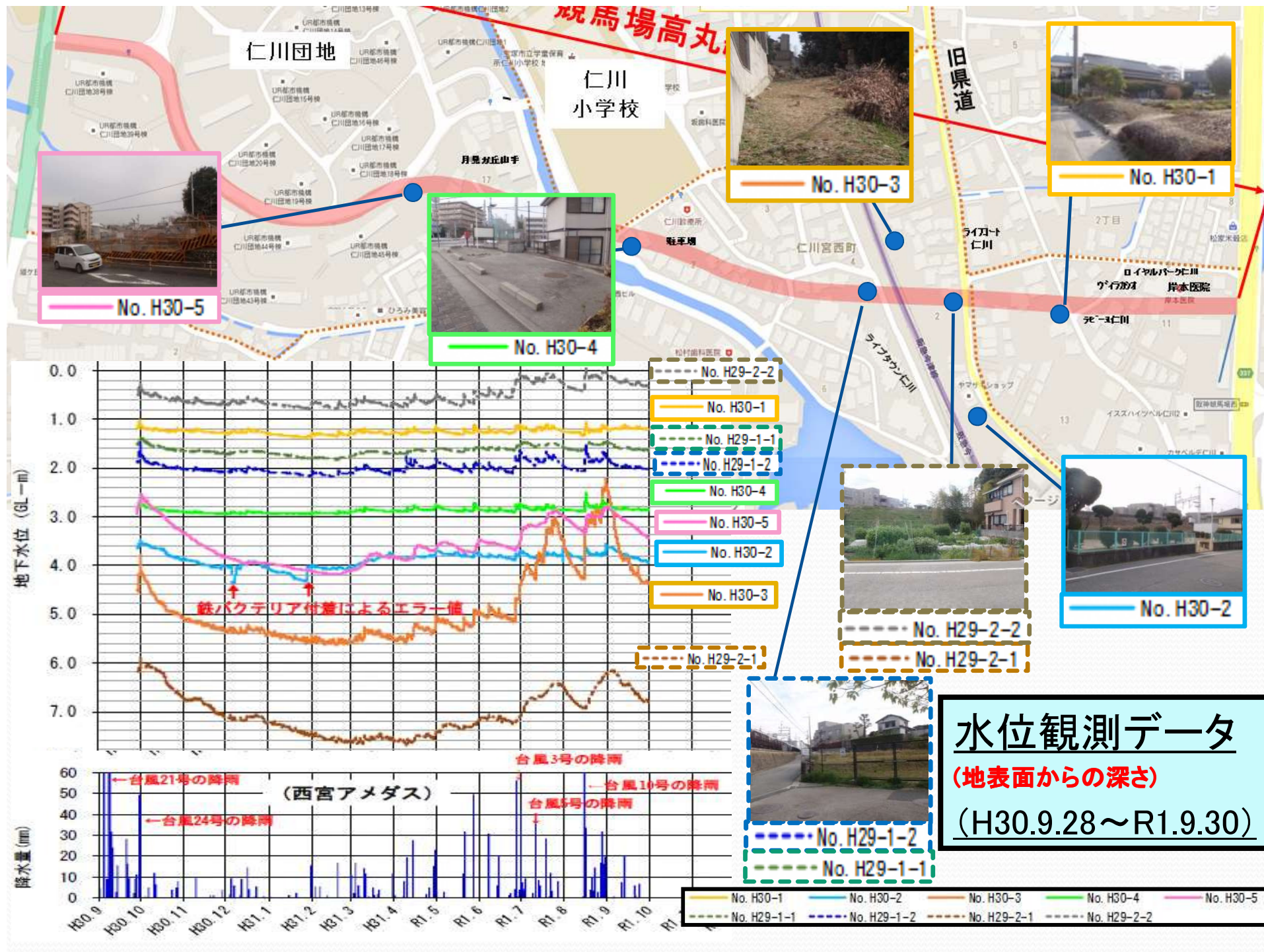
案2

重ね図

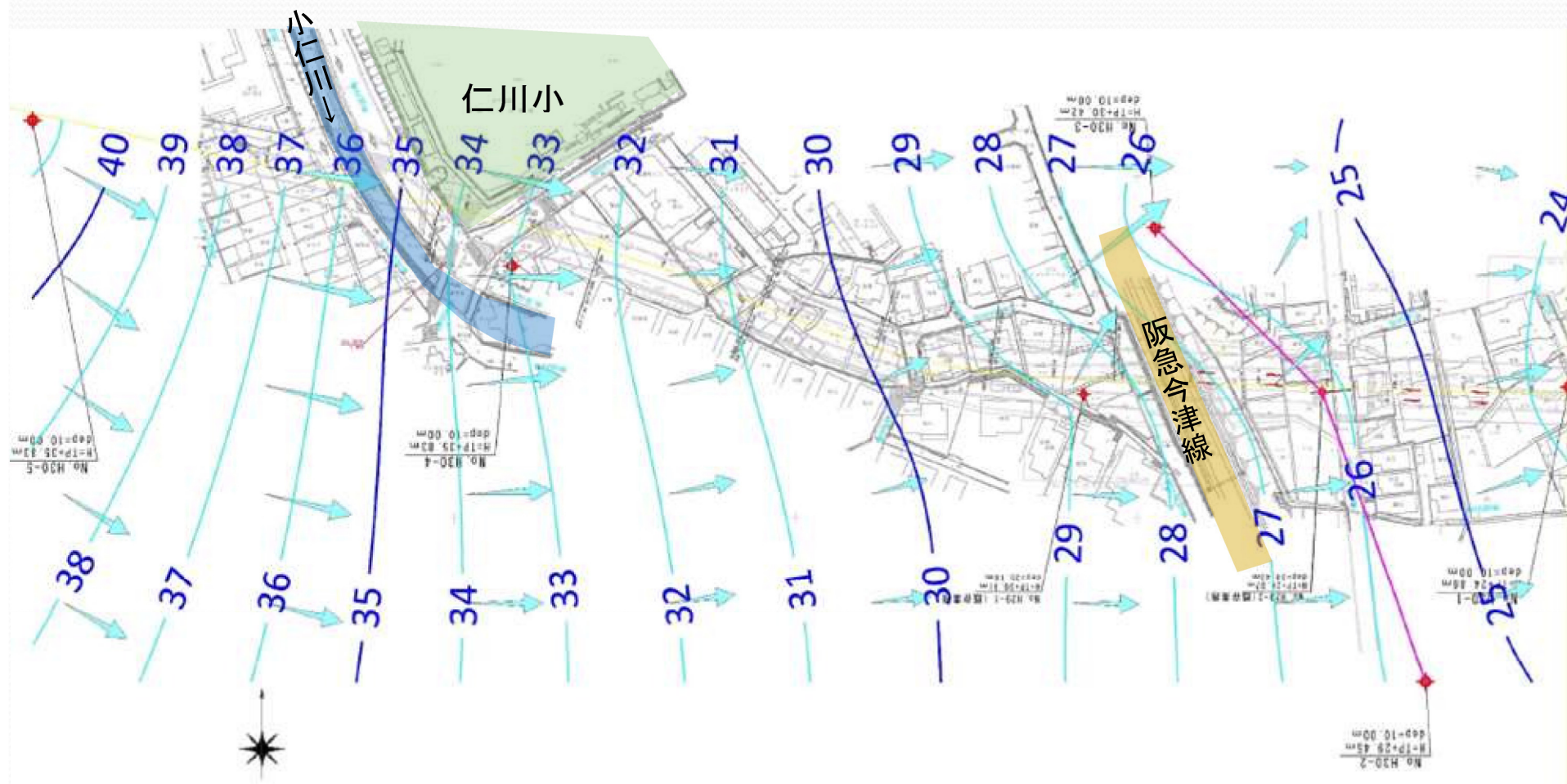


計画図





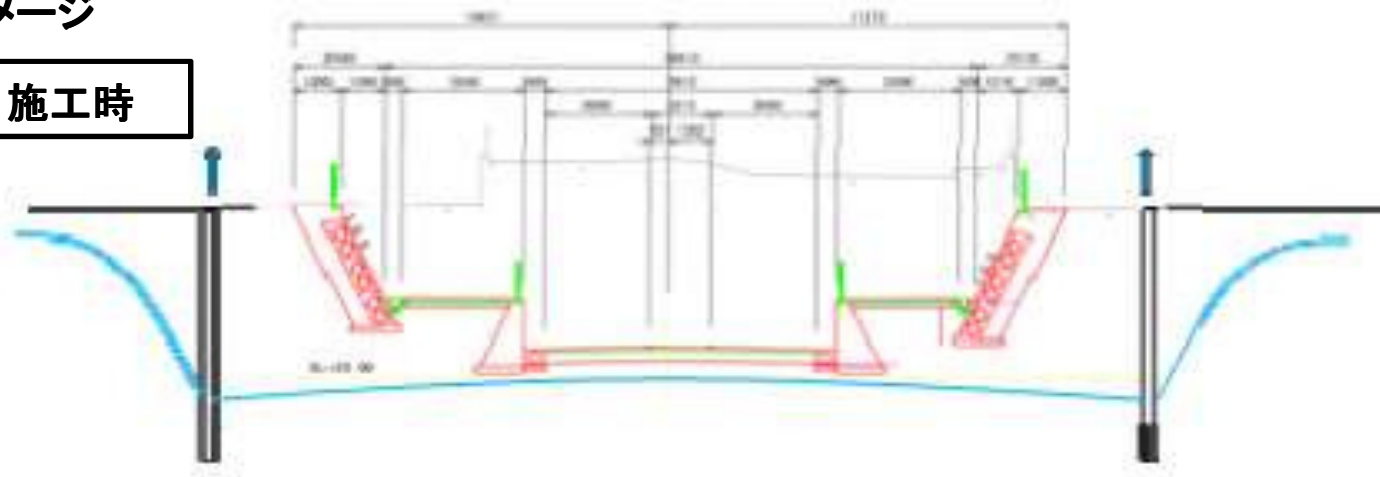
地下水流向考察（平均水位） (R1.5.28)



地下水低下量の検討

● イメージ

施工時



供用時



● 検討方法

群井戸の公式より算出
(水理公式集/土木学会)

不圧地下水の群井戸

$$\sum_{i=1}^n \frac{Q_i}{\pi k} \ln \frac{R}{r_i} - \sum_{i=1}^n \sum_{j=1}^n \frac{Q_i}{\pi k} \ln \frac{r_{ij}}{r_i} = H^2 - h_j^2$$

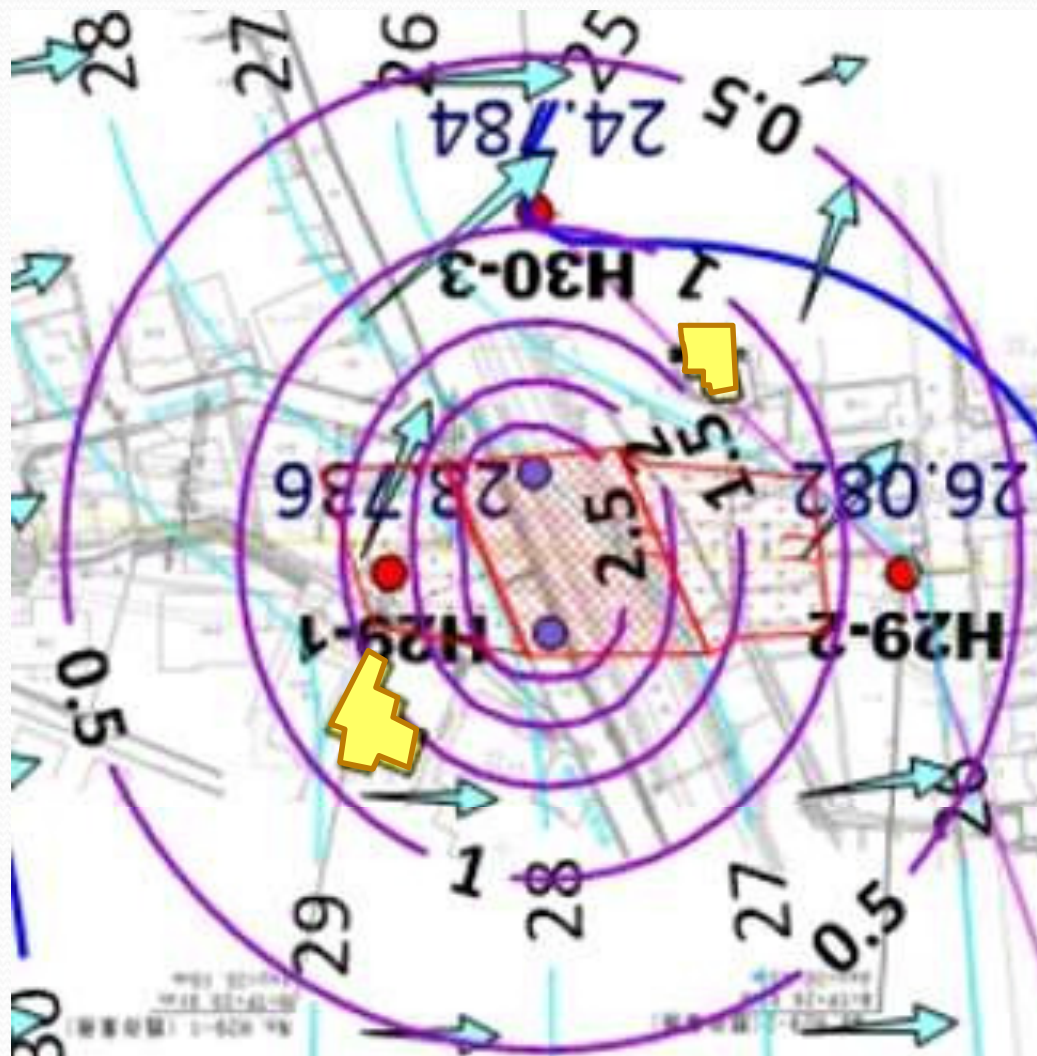
$$h^2 = H^2 - \sum_{i=1}^n \frac{Q_i}{\pi k} \ln \frac{R}{\sqrt{(x-x_i)^2 + (y-y_i)^2}}$$

地下水低下量の検討

● 地下水位の低下量のコンター図

施工時

概ね2m以下

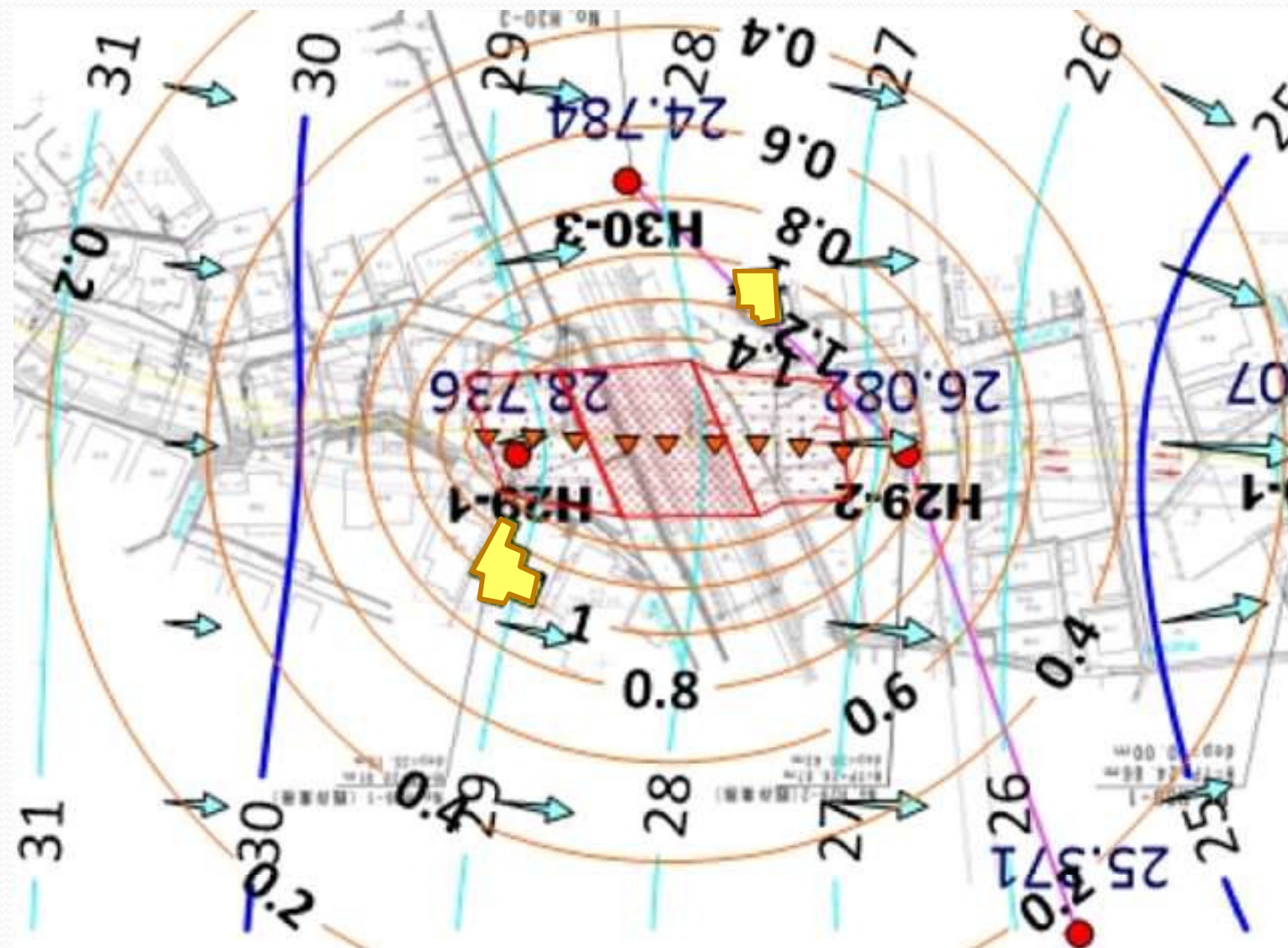


地下水低下量の検討

● 地下水位の低下量のコンター図

供用時

概ね1.2m以下



■ 用地取得業務(進捗報告)

	鹿 塩 工 区	仁川宮西町 工 区	認可工区 全 体
買収率	約2%	約27%	約15%